※令和４年度以降入学生用

学校番号	208

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　文学国語」（第一学習社）						
副教材等	現代語練習帳ことのは（いいずな書店） 新成現代文（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１・２年次で身につけた国語力をさらに向上させてください。
・週３時間の授業の中で、多くの文学的文章に触れることで読解力を身につけ、さらに社会の状況や人間の在り方に目を向け、自分の考えを深め、自分の言葉で表現できる力を身につけてください。
・「小説」の授業では、場面ごとの登場人物の心情を読み取り、また、作品に対して自分なりの感想を持ち、それを表現する力を身につけてください。
・積極的な姿勢で授業に取り組み、自ら考え・自ら取り組むことに挑戦してください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
(1)　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)　深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	現代の小説 ［教材］ こころ（夏目漱石）	a:・文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b[読]: ・物語の展開と出来事を整理しがら、「私」と「K」それぞれの心情をつかむ。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写のしかた、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 ・作品に現れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。 c:・場面ごとの展開を粘り強く読み取り、登場人物の心情とその変化について理解を深めようとしている。	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等） 定期考査 小テスト	行動の観察 記述の確認・分析 定期考査	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）
	近代の詩 [教材]永訣の朝（宮沢賢治）	a:文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 b〔話/聞〕: ・詩の中の自然に描かれ方に注目し、「いもうと」と「わたくし」それぞれの心情を想像しながら味わう。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品が成立した背景や他の作品との関係を踏まえて解釈を深める姿勢を養う。 c:・象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。 ・繰り返し音読し、積極的に詩の構成やリズムを理解しようとしている。	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等） 定期考査 小テスト	行動の観察 記述の確認・分析 定期考査	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）
	現代の詩	a:・文学的な詩における文体の特徴や表現の技法を理解する。	行動の観察	行動の観察	行動の観察

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ ちがう人間ですよ	・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b〔話/聞〕: ・繰り返し音読し、積極的に詩の構成やリズムを理解しようとしている。 ・比喩や平易な言葉にこめられた固有の意味を理解し、特に託されたメッセージを読み取り表現しようとしている。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察しようとしている。 c:象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。	記述の確認（ノート、プリント等） 定期考査 小テスト	記述の確認・分析 定期考査	記述の確認（ノート、プリント等）
2	現代の小説 ［教材］ 棒(安部公房)	a:・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b〔読]: ・超現実的な変身と対話にこめられた寓意について把握し、小説が提起する問題について考察する。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶ。 ・作品に関連のある事項について調べ、その成果を文章にまとめる方法を学ぶ。 c:・小説中の出来事と対話から粘り強く寓意を読み取り、小説が提起する問題を捉えようとしている。 ・「先生」の発言の理由について積極的に考察し、されに対する自分の考えを説明しようとしている	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等） 定期考査 小テスト	行動の観察 記述の確認・分析 定期考査	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）
	随想 ［教材］ わからないからおもしろい	a:・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b[書]: 「わからない」ことに対する青年と筆者の考えの差を通して、筆者や職業人の仕事に対する思いを理解する。 ・作品に関連のある事項について調べ、その成果を文章にまとめたり発表したりする方法を学ぶ。 c:・「わからないこと」にたいする筆者と青年の考えを整理し、自分がどちらに共感するかについて、積	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等） 定期考査	行動の観察 記述の確認・分析 定期考査	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）

※令和４年度以降入学生用

		極的に意見をまとめようとしている。			
	近代の小説 ［教材］ 枯野抄	a:・文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・我が国の言語文化の特質について理解を深める。 b[読]: ・詩の中の自然に描かれ方に注目し、「いもうと」と「わたくし」それぞれの心情を想像しながら味わう。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品が成立した背景や他の作品との関係を踏まえて解釈を深める姿勢を養う。 c: ・繰り返し音読し、積極的に詩の構成やリズムを理解しようとしている。 ・象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている。	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等） 定期考査	行動の観察 記述の確認・分析 定期考査	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）
	現代の小説 ［教材］ 富嶽百景（中島京子）	a: ・文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・読書の意義と効用を理解する。 b[書]: さまざまな文芸的話題や引用が散りばめられた作品を読み、小説の奥深さとおもしろさを読み取ろうとしている。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察しようとしている。 c: ・場面ごとの展開を粘り強く読み取り、登場人物の心情とその変化について理解を深めようとしている。 ・指定された場面を、本文とは異なる視点から書き換える活動に積極的に取り組み、解釈を深めようとしている。	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等） 定期考査 小テスト	行動の観察 記述の確認・分析 定期考査	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）

※令和４年度以降入学生用

3	近代の小説 ［教材］ 檸檬(梶井基次郎)	a: ・文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・読書の意義と効用を理解する。 b[読]: ・「私」の心の動きを作品中の表現に基づいてたどり、「檸檬」が「私」に及ぼした影響を捉える。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。 c:・表現に着目しながら登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、心情の変化を捉えようとしている。 ・同作家の別文章と読み比べ、両者の違いから考えられることを積極的に文章にまとめようとしている。	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等） 定期考査 小テスト	行動の観察 記述の確認・分析 定期考査	行動の観察 記述の確認（ノート、プリント等）

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　５　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　７５　）時間